

がんブロコース系統講義 令和7年度(2025年度)実施日程

基礎 専門	必修 選択	対象年次	授業科目名	担当教員	開講日	曜日	開講時間	場所	オンデマンド 配信	がん医療 研修会	講義タイトル	講義内容	備考
専門	選択	1-4年次	泌尿器外科学	浮村 理 教授 上田 崇 学内講師	5月16日	金	16:00～17:00	Zoomによる オンライン講義	あり	○	難治性精巣腫瘍に対する集学的治療	精巣腫瘍の診断・治療	
専門	選択	1-4年次	呼吸器内科学	高山 浩一 教授	5月21日	水	16:00～17:00	Zoomによる オンライン講義	あり	○	肺癌の遺伝子検査と分子標的治療	肺癌治療において分子標的薬は必須の薬剤である。しかしながら、薬剤の保険適応はコンパニオン診断機能をもつ遺伝子検査の結果による。本講義ではコンパニオン診断を含めて肺癌分子標的治療の実態について講演する。	
その他		1-4年次	がんゲノム検査入門	高山 浩一 教授 岩坂 将博 学内講師	5月29日	木	17:00～18:00	Zoomによる オンライン講義	あり	○	がんゲノム検査入門	がんゲノムプロファイリング検査を中心に講義する。検査の現状と課題、今後の動向を講義し、結果解釈など実際の検査時に必要な知識を概説する。	
専門	選択	1-4年次	消化器内科学	吉田 直久 講師	6月5日	木	17:00～18:00	Zoomによる オンライン講義	あり	○	大腸癌に対する検診、内視鏡診療、薬物療法の最新様	大腸癌に対する検診、内視鏡診療、薬物療法を全般的に解説します。	
専門	必修	1-2年次	血液内科学	志村 勇司 准教授	6月11日	水	17:00～18:00	Zoomによる オンライン講義	あり	○	悪性リンパ腫に対する最新治療	血液腫瘍の中で最も頻度の高い悪性リンパ腫の診断、予後、最新治療について概説する。	
専門	選択	1-4年次	皮膚科学	浅井 純 講師	6月16日	月	16:00～17:00	Zoomによる オンライン講義	あり	○	がん薬物療法による皮膚障害とその マネージメント	がん薬物療法で生じる皮膚障害とその対処法について概説する。	
その他		1-4年次	臨床統計（※）	手良向 聡 教授	6月17日	火	16:10～17:40	Zoomによる オンライン講義	なし	×	医学研究における統計学の役割	医学研究において頻度流統計学（主に統計的仮説検定、P 値、信頼 区間）を正しく利用するための心得について解説した上で、将来主流 になるであろうベイズ流統計学の基本的考え方と可能性を解説する。	博士総合コース合同 「医学研究方法概論」
専門	選択	1-4年次	内分泌・乳腺外科学	阪口 晃一 准教授	6月23日	月	16:00～17:00	Zoomによる オンライン講義	あり	○	乳癌の薬物療法	乳癌の周術期・再発の各サブタイプごとの治療方針・薬物療法をエビデンスに基づいて解説します。	
基礎	必修	1-2年次	分子標的予防医学	武藤 倫弘 教授	7月1日	火	17:00～18:00	Zoomによる オンライン講義	あり	○	がん予防臨床介入試験の立案とその 実際	がん化学予防剤の開発におけるABCを学び、将来自分でも立案できる素地を作る。	
専門	選択	1-4年次	呼吸器外科学	井上 匡美 教授	7月9日	水	16:00～17:00	Zoomによる オンライン講義	あり	○	縦隔腫瘍の診断と治療	縦隔腫瘍は解剖学的に組織学的確定診断が難しく、診断的切除の適応となることが多い。また、前縦隔腫瘍として頻度の高い胸腺腫は低悪性度腫瘍であるが、重症筋無力症などの様々な自己免疫疾患を合併する病態が特徴である。縦隔腫瘍の病態とその診断・治療について、最近の知見を踏まえて概説する。	
専門	選択	1-4年次	小児科学	柳生 茂希 講師	7月18日	金	17:00～18:00	Zoomによる オンライン講義	あり	○	小児悪性固形腫瘍の治療戦略 ー 神経芽腫を中心に	神経芽腫における各リスクごとの治療方針について概説します。	
専門	必修	1-2年次	包括的緩和医療学	天谷 文昌 教授	7月28日	月	18:00～19:30	Zoomによる オンライン講義	あり	×	疼痛治療学と緩和医療学	緩和医療・緩和ケアの概念・歴史、日本での緩和ケアの現状と課題について概説する。また、がん患者を中心に全人的苦痛に対する緩和の実態を、特にがん性疼痛の緩和を中心に説明する。	博士総合コース合同 「統合医科学概論」
専門	選択	1-4年次	耳鼻咽喉科・頭頸部外科学	平野 滋 教授	7月29日	火	17:00～18:00	Zoomによる オンライン講義	あり	○	頭頸部癌の診断と治療 up to date	頭頸部癌の診断と治療についての最新の情報を含め解説する。	
基礎	選択	1-2年次	分子生化学	吉田 達士 講師	9月10日	水	17:00～18:00	Zoomによる オンライン講義	あり	×	発がん分子メカニズム	がん研究と発がん分子メカニズムについて概説する。	
専門	選択	1-4年次	脳神経機能再生外科学	橋本 直哉 教授	9月26日	金	16:00～17:00	Zoomによる オンライン講義	あり	○	WHO脳腫瘍分類2021と標準治療	分子診断名を先駆けて取り入れたWHO脳腫瘍分類2016から2021への流れを概説し、代表的脳腫瘍の標準治療を紹介する。	
専門	選択	1-4年次	消化器外科学	塩崎 敦 教授 小宮 敬幸 学内講師	10月1日	水	16:00～17:00	Zoomによる オンライン講義	あり	○	胃癌に対する外科治療	エビデンスに基づく最新の胃癌外科治療についての解説を行います。	
その他		1-4年次	臨床統計（※）	手良向 聡 教授	10月6日	月	18:00～19:30	Zoomによる オンライン講義	なし	×	予後因子解析と臨床予測モデル構築	予後リスク因子解析は観察研究等のデータから重要な情報を得る基本的手法の1 つである。また、患者をリスクグループに分類する臨床予測モデルは臨床に有用なツールとなり得る。本講義では、予後リスク因子解析および臨床予測モデル構築の方法論を基礎から解説する。	博士総合コース合同 「統合医科学概論」
基礎	必修	1-2年次	臨床病理学	小嶋 基寛 教授 田中 顕之 助教	10月14日	火	16:00～17:00	Zoomによる オンライン講義	なし	○	悪性腫瘍の病理診断	悪性腫瘍を中心に、病理組織標本の作製から診断までの一連の流れを説明する。	
専門	選択	1-4年次	女性生涯医科学	森 泰輔 教授	10月29日	水	17:00～18:00	Zoomによる オンライン講義	あり	○	婦人科がんの治療戦略アップデート	婦人科がんの予防、診断、治療アプローチについて当科の取り組みも交えて概説する。	
その他		1-4年次	腫瘍循環器病学	山野 哲弘 講師	11月4日	火	17:00～18:00	Zoomによる オンライン講義	あり	○	腫瘍循環器病学: Cardio-Oncology	腫瘍循環器病学の疫学から見た必要性、及びがん治療関連心筋障害について概説する。	
専門	選択	1-4年次	運動器機能再生外科学	寺内 竜 准教授	11月10日	月	17:00～18:00	Zoomによる オンライン講義	あり	○	未定	未定	
基礎	選択	1-2年次	ゲノム医科学	田代 啓 教授	11月17日	月	17:00～18:00	Zoomによる オンライン講義	なし	×	ゲノム情報の意義取扱い	免疫チェックポイント阻害療法や光免疫療法や化学療法の有効性を含むあらゆる表現型の個人差にゲノムが寄与している。	
基礎	必修	1-2年次	病態分子薬理学	樺村 教詩 教授	11月19日	水	17:00～18:00	Zoomによる オンライン講義	あり	○	抗腫瘍薬の開発と動向	進歩および適応拡大の著しい抗腫瘍薬について、作用機序や副作用などの特性に着目し学習する。	
基礎	選択	1-2年次	免疫内科学	高山 浩一 教授 西岡 直哉 助教 (呼吸器内科学)	11月25日	火	17:00～18:00	Zoomによる オンライン講義	あり	○	がん免疫療法の臨床と課題	免疫チェックポイント阻害剤(ICPI)について、臨床上注意すべき点や副作用管理およびICI以外の免疫療法の開発状況についても解説する。	
専門	必修	1-2年次	集学放射線診断治療学	鈴木 弦 准教授	12月1日	月	16:00～17:00	Zoomによる オンライン講義	あり	○	高精度放射線治療	集学的治療における放射線治療の役割について、高精度照射を中心に解説する。	
基礎	選択	1-2年次	分子病態感染制御・検査医学	稲葉 亨 病院教授	12月9日	火	17:00～18:00	Zoomによる オンライン講義	あり	○	フローサイトメトリー検査の基礎と応 用	がんの研究や診療に有用なフローサイトメトリー検査の原理・手技・ピットフォールを中心に概説する。	

（※）「臨床統計」は、いずれかの講義に出席してください。